

# ONE の取り組み

## 2023年度第1四半期

**ONE**  
OCEAN NETWORK EXPRESS

2023年7月31日







1. CEOからのメッセージ
2. 2023年度の当社の取り組み
3. ONEの取り組み
  - 顧客サービス志向
  - オペレーションの優位性
  - グリーン戦略
  - ONEの持続可能性





**Jeremy Nixon**  
Chief Executive Officer

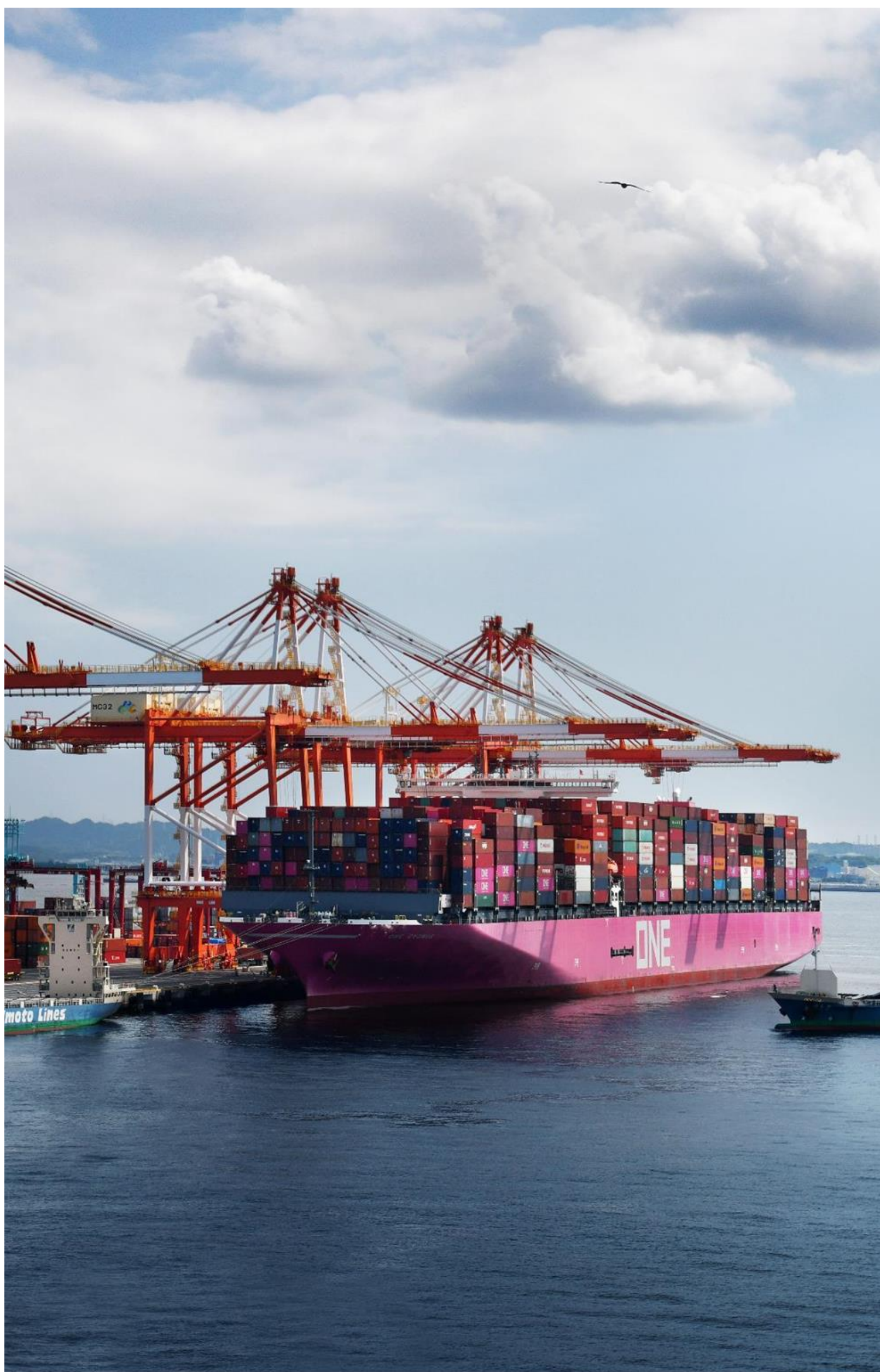
## 市場の動向

世界的な工業生産は概ね良好で、特に化学と自動車分野が好調です。一方、小売・卸売分野において、昨年の記録的な過剰在庫の状態から、適正レベルへの調整が続いています。全体として、消費者支出は堅調に推移していますが、今後の金利上昇とインフレが、アナリストの予想を超え、「高金利、かつ長期化する」という逆風が続いています。そのため、受注と在庫バランスにおける強力な回復の兆しは、今年後半まで、不透明な状況が続く可能性が高まっています。これにより、今後6か月間における本船の稼働率とスケジュールのパフォーマンスをより適切に維持するため、早期にサービスの変更が必要になってくると思われます。

## オペレーションの留意点

世界的に陸上側での荷役の遅延は、本船の港湾での荷役効率とスケジュールに影響を及ぼす要因となりました。2022年のピーク時には18%であった指数は、現在は4%程度まで低下しています。早期のサービスの再開と投入船腹の拡大は、主要な中継港周辺で混雑を引き起こし、また港湾労働争議活動は、米国と欧州の一部ターミナルに影響を及ぼしました。現在西海岸での、ILWU（国際港湾倉庫労働組合）の大規模なストライキのリスクは解消されていますが、カナダの状況は依然として予断を許しません。パナマ運河の水不足も本船の喫水制限に大きな影響を与え、その状況が続けば、今夏後半にも太平洋航路北米東岸サービスに影響が見られるでしょう。燃料価格は軟化傾向にあるものの、OPEC（石油輸出国機構）は更なる生産削減を推進していることは明らかです。一方、傭船料と新造船の価格はほぼ過去最高レベルで推移しています。





## 顧客サービスの強化

当社は、23,000ものお客様に新しいe-paymentプラットフォームを含む、e-commerceサービスの提供と強化を継続しています。ネットワーク面では、欧州域内ネットワーク（SDS、IBESCOなど）のさらなる強化を発表し、また韓国から東南アジアへの新サービス（KCS2）を開始いたしました。

## 投資

当社は7月7日に投資家向け広報・メディアイベントを開催し、持続可能な成長と中期計画に関する最新の戦略を更新しました。6月初旬、当社は24000型シリーズの1番船であるONE Innovationを就航させました。この船の設計には、いくつかの先進的なサステナビリティ機能が含まれています。さらに、ONEは先日、世界中のリーファーコンテナにIoTテレマティックデバイスを搭載する計画を発表しました。これらのデバイスは、集中モニタリング及びレポーティングプラットフォームに統合していきます。

## サステナビリティ

IMOのMEPC80会議（ロンドン）に全世界の注目が集まっています。各国政府が、2050年までに海運業界においてネットゼロを達成するという、より野心的な脱炭素化目標を受け入れてくれることを期待しています。これは、現在のバンカー燃料と、より高価で新しいグリーン再生燃料の燃料費の差を「平準化」する、何らかの市場ベースの措置（例えば、バンカー賦課金）と組み合わせられるでしょう。コンテナ業界の団体である世界海運評議会（WSC）は、最も持続可能な規制ソリューションを可能な限り迅速に推進するための6項目のチェックリストを策定しています。最後に、当社は最新のサステナビリティレポートをウェブサイトで発表しました。



# 2023年度の取り組み 第1四半期

## 戦略と方針

### 2022年3月に発表した当社の「中期戦略」及び「グリーン戦略」の実行

- サプライチェーンを支えるコンテナ船社として、高品質で安全なグローバル輸送サービスの提供を継続するため投資を着実に実施してまいります。
- グリーン戦略を当社の最重要経営課題と位置づけ、脱炭素化を始めとした業界の課題に取り組みます。
- 持続的成長を実現するため、デジタル化や運航の効率化、リスク管理を更に強化し、業界トップクラスの収益性と安全性をさらに向上させます。

## 進捗状況

### 投資：

- 正栄汽船社からの長期傭船24,000TEU型6隻の内、一番船 (ONE Innovation) がデリバリー (2023年6月)。今後、2023年度に後続船を受領予定で、いずれも北欧州航路に投入予定。
- インド-アフリカ東岸-中東サービスを強化 (2023年4月)
- 欧州域内向けの2つのサービスをアップグレード (2023年5月、6月)、アイルランド支店を設立 (2023年4月)、欧州ネットワークを強化
- ケニアに自営代理店“ONE Kenya”を設立・営業開始 (2023年4月)

### 環境：

- 内陸輸送活動に関連するスコープ3のCO2排出量の削減を目指し、デンマークにてANDERS NIELSEN & COとのパートナーシップを拡大 (2023年5月)
- 『サステナビリティリポート 2023』を発表 (2023年6月)
- 生物多様性と環境教育の促進を目的として、シンガポール国立公園局によるSister's Islandの開発・保全プロジェクトに協賛 (2023年6月)

### 安全性：

- SafetyTech Accelerator社の立ち上げた、船上での貨物火災や損失を減らすための共同技術加速イニシアティブに参加、当社運航本船が協力 (2023年5月)

## e コマース

当社のECOカリキュレーターモジュールは、eコマースプラットフォームとモバイルアプリの両方で利用可能で、輸送ルートとCO2排出量を検索頂けます。ユーザーの皆様には、WTW (Well-to-Wheel) と TTW (Tank-to-Wheel) の排出量計算方法を選択頂けます。さらに、出荷量を入力することで、CO2排出量も試算できます。

ONE eコマースプラットフォームに新規ユーザーを呼び込めるよう、既存のユーザー登録プロセスを見直し、改善に取り組んでいます。より円滑にお使いいただくために、登録時間の短縮と登録精度の向上に注力しています。

人の音声を収録したビデオ・ユーザーガイドで、使いやすさを更に向上します。ビデオ・ユーザー・ガイドでは、人の音声によるステップ・バイ・ステップのデモンストレーションを提供する事により、直ぐに機能を使いこなして頂けます。

お客様の個人情報保護は、当社にとって最重要事項です。二要素認証(2FA)などの高度な機能により、データ保護の強化や業務継続性の確保に積極的に取り組んでいます。



## モバイルアプリケーション

輸入貨物の管理の簡素化を目指して、洗練されたユーザーフレンドリーなインターフェースの Shipment Overview Importをご紹介します。ユーザーフレンドリーなインターフェースにより、Arrival Notice、OBL Surrender、支払い、通関など、貨物輸送に必要な不可欠な状況確認をより容易に操作できます。

プライシング機能強化の一環として、料金・タリフ機能を統合しました。正確で透明性の高い情報へのシームレスなアクセスをご提供することで、お客様のプライシングエクスペリエンス向上を目指しています。

よりスマートに利用できる、ダークテーマ(Android 10から正式に実装された機能の一つで画面の明るさを調整できる)が登場します！私たちは現在、目の疲れを軽減し、バッテリーの寿命を延ばし、集中力を向上させる視覚的に魅了できるインターフェイスを開発しています。ダークテーマを導入することで、モバイル利用時により注力でき、かつ快適なユーザー体験を実感いただけます。

お客様のモバイルアプリの使い勝手をさらに充実させ、クラス最高の機能とサービスをお客様のお手元でご利用いただけるよう尽力してまいりますので、これらの目覚しい機能強化にご期待ください。

## ONE QUOTE

2023年4月より、北米からの輸出Port pairsが円滑に組み込まれ、お客様の利便性を高めるためにサービスカバー範囲が拡大されたことをご知らせいたします。当社のONE QUOTEプラットフォームは、即時のお見積り、手間いらずのブッキング、一元化されたトラッキングをご提供します。より透明性を保った料金設定で、スペースやコンテナ保証などの付加価値サービスをご利用いただけます。私たちは卓越したサービスを提供し、お客様の船積手配エクスペリエンスの向上をお約束します。お客様の信頼とパートナーシップに感謝し、他に匹敵するものがないソリューションをご提供できる様に努めてまいります。

## e-Payment

当社の電子決済プラットフォームは現在、シンガポール、香港、タイ、インドネシア、インド、中国、マレーシアの7カ国のお客様にご利用いただいております。継続的な改善に努め、円滑なオンライン決済の利便性をお楽しみください。また、お客様の決済エクスペリエンス向上を目的とした、今後の展開のアップデートにご期待ください。

## ONE Finance

革新的なファイナンシャルプロダクトであるONE Financeを、欧州の限定ユーザーを対象にご提供しています。Direct e-Payment、効率的な問題解決、またB/Lや請求書情報へのアクセスなど、より充実したeコマースの実現に向けて乗り出しています。

また、今後は一部のアジア諸国でのトライアル開始も行いますので、ご期待ください。ONE Financeの正式な世界展開は2023年第4四半期を予定しています。





## CRMアップデート (ONE Force Sales & Service Cloud)

セールス&サービス・クラウド・ソリューションを通じて、当社はお客様との取引情報を包括的に把握し、継続的なプラットフォームの強化を通じてサービス品質を高め、期待を上回るサービスのご提供を目指します。

優れたカスタマーサポートご提供へのコミットメントの一環として、私たちは副代理店へのサービス・クラウド導入を拡大しています。この展開により、一貫したサポートを提供し、お客様とのパートナーシップをさらに強化して参ります。

多言語の優れたサービスチャットサポートをご体験ください！当社のサービスチャットは、英語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、フランス語、スペイン語、ブラジル向けポルトガル語、トルコ語、ポーランド語を含む9ヶ国語に対応しています。当社の専門チームは、世界中の利用者のユニークなご要望に対応し、パーソナライズされたアシスタンスと円滑なコミュニケーションをご提供します。

当社のこうした優れた品質へコミットメントは、私たちのプラットフォームを継続的に改善し、迅速な情報提供を確実にして、チャットに特に重点を置いた円滑なお客様との交信を促進する原動力となっています。私たちは、すべての拠点で効果的かつ効率的なサービスのご提供に努めて参ります。

卓越性の確保を原動力に、私たちは継続的にプラットフォームを改善し、迅速な情報提供と、特にチャット（対話）に重点を置いた円滑なお客様との交流を促進してまいります。効果的かつ効率的なサービスへの取り組みは、当社の全拠点へ展開しています。



## サービスの質の向上

当社は、卓越したサービス品質の実現に向け、強い決意で取り組んでいます。データ主導のアプローチを通じて、グローバルおよび各地域のサービスの主要業績評価指標（KPI）を設定し、継続的な業務改善に向けた戦略を策定することで、顧客満足度の向上に最優先で取り組んでいます。

また当社は、お客様に対して幅広いデジタル・ツールを提供しており、現在はそれらのツールの利用状況を追跡するための、一元化されたデータ・プラットフォームの開発に取り組んでいます。このプラットフォームにより、各デジタル・ツールの有効性を評価し、今後さらに強化すべき分野を特定することが可能となります。データ主導の知見を活用することでサービスを継続的に強化し、お客様に最高の満足度をお届けして参ります。



## IBESCO航路 ポーランド(Gdynia)寄港

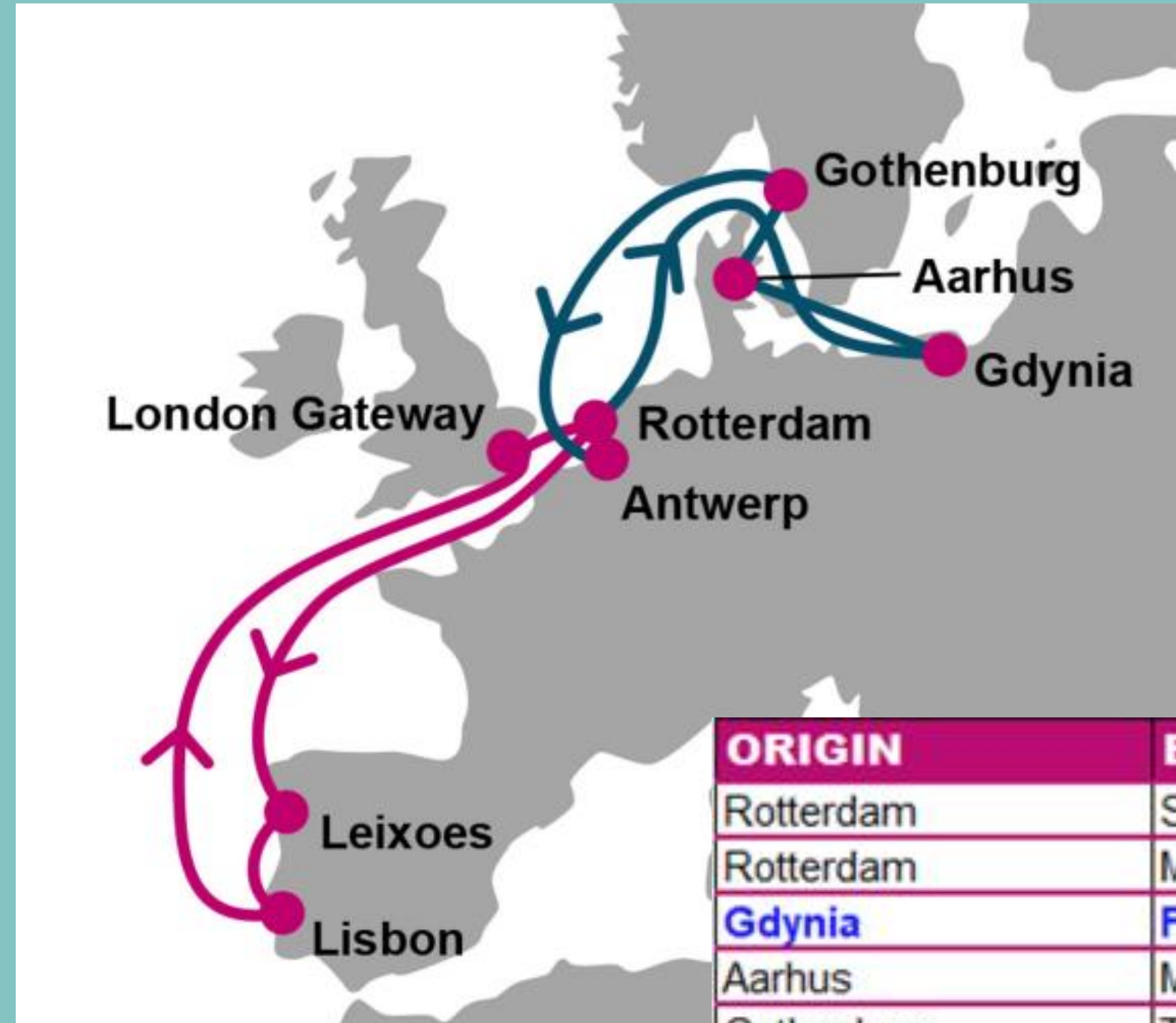
ローテーション:

ロッテルダム - レイショーエス - リスボン -  
 ロンドン・ゲートウェイ港 - ロッテルダム -  
 グディニア - オーフス - ヨーテボリー -  
 アントワープ - ロッテルダム

サービス頻度: ウィークリーサービス

サービス開始船: **WES GESA 052N**

ETD グディニア 2023年6月16日



ORIGIN	ETA/ETD	TERMINAL
Rotterdam	SUN/MON	ECT Delta Terminal
Rotterdam	MON/TUE	Rotterdam World Gateway (RGW)
<b>Gdynia</b>	<b>FRI/SAT</b>	<b>Gdynia Container Terminal S.A</b>
Aarhus	MON/MON	APM Terminals Aarhus
Gothenburg	TUE/WED	APM Terminals Gothenburg
Antwerp	FRI/SAT	PSA Noordzee Terminal
Rotterdam	SUN/SUN	ECT Delta Terminal
Rotterdam	MON/MON	Rotterdam World Gateway (RWG)
Leixoes	SAT/SUN	Yilport Leixoes
Lisbon	MON/WED	Yilport Lisbon Sotagugs
London Gateway	SAT/SUN	DP World London Gateway Port
Rotterdam	SUN/MON	ECT Delta Terminal
<b>Turnaround days:</b>	<b>28</b>	



## SDSサービス Halmstad (SEHAD) とAalborg (DKAAL) に寄港

この2港への寄港を追加することで、当社のヨーロッパ域内におけるネットワークが強化され、スウェーデンとデンマーク及びヨーロッパ拠点港を直接結ぶオプションを提供します。

ローテーション：新サービスのローテーションは表の通りです。  
 サービス頻度：ウィークリーサービス

追加寄港地：

SEHAD：Halmstad

DKAAL：Aalborg



SDS - Sweden Danish Service					
Origin	ETA/ETD	Origin	ETA/ETD	Origin	ETA/ETD
Schedule 1		Schedule 2		Schedule 3	
DEHAM	Sun-Sun	NLRTM	Fri-Sun	DEHAM	Mon-Wed
SEHEL	Tue-Tue	SEHEL	Tue-Tue	DEWVN	Wed-Wed
SEHAD	Wed-Wed	NLRTM	Wed-Sat	SEGOT	Fri-Fri
DEHAM	Sun-Sun			DEHAM	Mon-Wed
Turnaround Days : 7		Turnaround Days : 14		Turnaround Days : 7	

Origin	ETA/ETD	Origin	ETA/ETD	Origin	ETA/ETD	Origin	ETA/ETD
Schedule 4		Schedule 5		Schedule 6		Schedule 7	
BEANR	Tue-Tue	DEHAM	Sun-Tue	DEHAM	Fri-Mon	DEWVN	Sun-Mon
NLRTM	Tue-Thu	DEWVN	Wed-Wed	DKAAR	Tue-Tue	DEHAM	Mon-Wed
SEGOT	Sat-Sat	SEHEL	Fri-Fri	SEGOT	Wed-Wed	DKFRC	Thu-Thu
BEANR	Tue-Tue	DKCPH	Sat-Sat	DKAAL	Thu-Thu	DKAAR	Fri-Fri
		DEHAM	Sun-Tue	DEHAM	Fri-Mon	DEWVN	Sun-Mon
Turnaround Days : 7		Turnaround Days : 7		Turnaround Days : 7		Turnaround Days : 7	





## リーファーコンテナにテレマティックデバイスを搭載

当社は、デジタル戦略における重要なマイルストーンとして、リーファーコンテナにテレマティックデバイスを搭載します。

冷蔵商品はデリケートであるため、当社はテレマティックデバイスを使用してお客様に貨物の包括的な可視化を提供するとともに、オペレーションに関わる意思決定を最適化します。これにより、当社のリーファー輸送サービスの品質を強化し、貨物が最適な状態で輸送されることを確かなものとしします。

リーファーコンテナへのテレマティックデバイスの搭載は、当社のイノベーションと卓越したサービス提供への取り組みを示しています。当社は業界のリーディングカンパニーとして、今後のコンテナ輸送業界にとって不可欠なテクノロジーとDXを活用することで、お客様との関係強化に努めています。





## 24,000TEU型コンテナ船 "ONE INNOVATION"による持続可能な海運への大胆な一歩

当社初の24,000型メガマックス「ONE INNOVATION」が2023年6月2日にジャパンマリ  
ンユナイテッド（株）呉造船所で無事引き渡しを受けました。

最大24,136TEUの積載能力を備えた「ONE INNOVATION」は、貨物積載量を最大化し、  
燃料消費量を最小化する最先端の船体設計により、スケールメリットをそなえつつ、炭素  
排出量を大幅に削減します。同船は当社の中核となる船隊となり、6隻の新造メガマック  
ス船の第1番船でもあります。







## スコープ1及び2の排出量の開示

当社は、2022年の排出量の結果を発表します。排出量は、主に営業活動に発生する直接的排出量のスコープ1と、当社オフィスにおける購入エネルギーの消費から発生するスコープ2の間接排出量について開示しています。また、船舶が停泊中にエンジンを完全に停止し、陸上から電力を供給する（陸電）分も含めています。

排出量区分	2022年
スコープ1（原単位）	41.50 gCO <sub>2</sub> E/TEU-KM
スコープ1（燃料の消費）	9,388,797 tCO <sub>2</sub>
スコープ2（市場ベース）	10,599 tCO <sub>2</sub>
スコープ2（場所ベース）	10,549 tCO <sub>2</sub>

2022年のスコープ1排出量(原単位)は41.50gCO<sub>2</sub>E/TEU- KMでした。これは、前年（44.81gCO<sub>2</sub>E/TEU-km、7.39%減）から大幅に改善されたものです。これは、船主、ターミナル、及びサービスプロバイダーなどの関係者と連携し、より多くのオペレーション・技術的な対策を実施し、当社の継続的な取り組みを反映したものです。

さらに重要なのは、SCOPE1の排出量は、2008年比で50%超の削減を達成しており、2030年に掲げる70%の削減目標(SCOPE1排出原単位)に向けて順調に推移していることを示しています。

排出原単位のレベルを改善するための取り組みは、効率性を高めて更新していく船隊とオペレーションの改善によって、支えられています。



## シスターズ・アイランド海洋公園での積極的な環境保護活動

2023年6月、当社は慈善団体であるNParks (National Parks Board) のガーデン・シティ・ファンドに100万ドルを寄付し、新たに230メートルのオーシャン・ネットワーク・エクスプレス・フォレスト・トレイルの建設を支援しています。

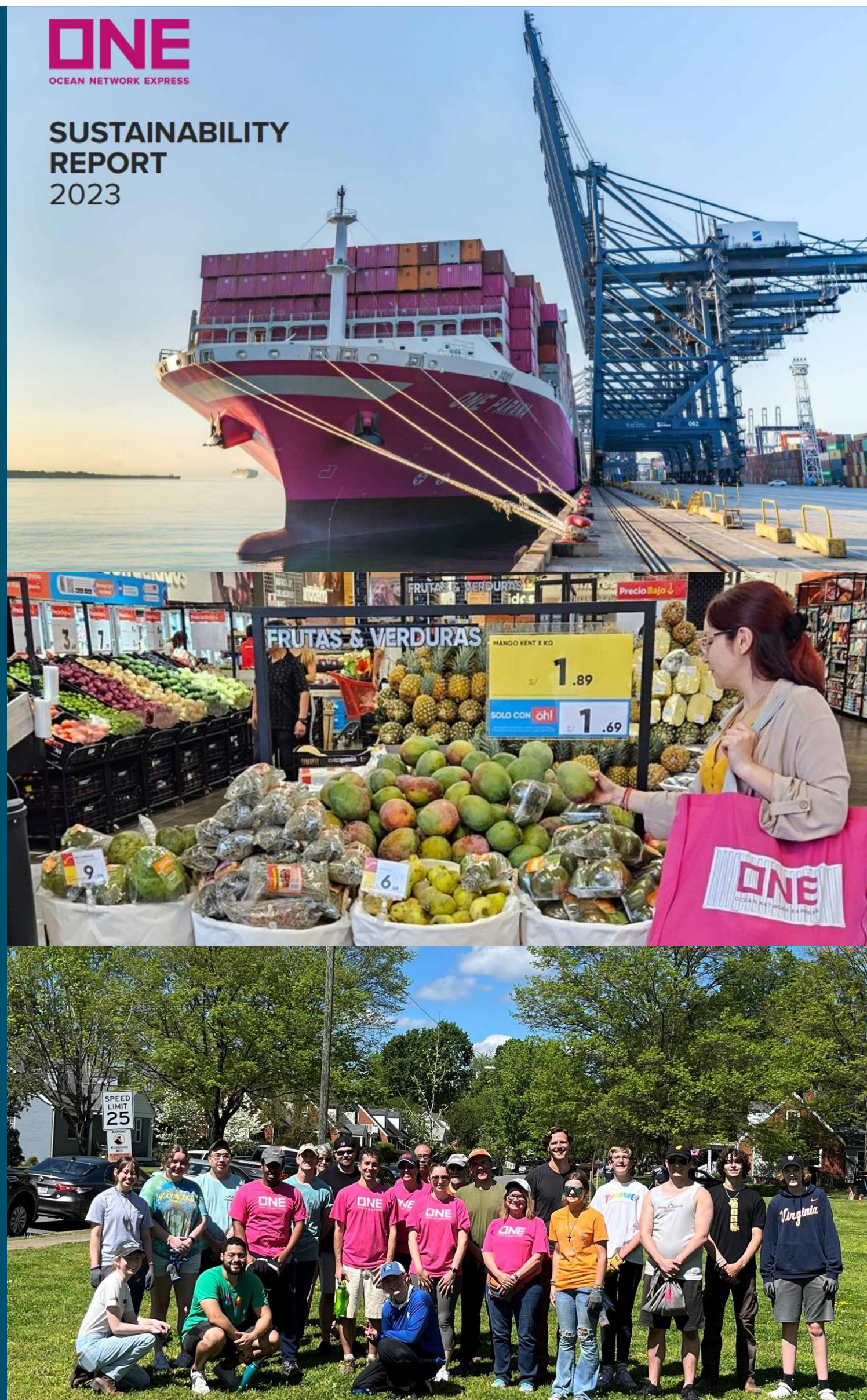
このトレイルは、シンガポールのシスターズ・アイランド海洋公園内にある島のひとつ、ビッグ・シスターズ島の沿岸生息地を訪れることができます。生息地の環境強化の一環として、鳥類の避難場所となるトレイル周辺に絶滅が危惧される植物が植えられています。

2022年3月に発表された当社のグリーン戦略は、7つの柱の1つとして積極的な環境保全を掲げています。コンテナ船業界のリーディングカンパニーとして、当社は生命を支える重要な基盤である海洋・沿岸環境の保全に努めています。当社はグリーン戦略を継続的に実施致します。



Map of new enhancements at Big Sister's Island (Credit: NParks)





## グローバルな取り組み

### サステナビリティ・レポート2023

当社は、サステナビリティ・レポート2023を発行し、2050年のネット・ゼロに向けた脱炭素化へのさらなる取り組みとオペレーショナルエクセレンスの取り組みに焦点をあてました。[詳しくはこちら](#)

### 世界アースデー

当社は、私たちのライフスタイルを少し変えるだけで、地球にどのような影響を与えることができるかを、従業員に伝える場として、グローバル・フォトコンテストを開催いたしました。入賞作品には、カナダ、ペルー、シンガポール、米国の各オフィスのスタッフが選ばれました。

また各地域のオフィスでも同様の活動やキャンペーンが行われました：

- フランス：アーバン・ガーデニング - マルセイユ事務所内に気象観測器具を設置
- 日本：海洋プラスチック廃棄物対策 - コンビニやお弁当店での買い物にエコバッグの利用頻度を高めるため、全従業員に配布
- ポルトガル：植林活動 - 「Associação Florestal de Entre Douro e Vouga」とのパートナーシップにより、損なわれた生態系を回復するため、地域社会における森林再生活動を支援
- アメリカとカナダ北米地域本社：Earth Monthの取り組み

Dow to Earth - アース・デーを前に、会社として地球を考えるにあたり、従業員はお互いの連携を意識的に示すため、1週間にわたってジーンズを着用

ONE Tree Planted - 地域社会での森林再生や清掃活動とともに、従業員には1ドルの寄付で1本の木を植樹する「One Tree Planted」の募金活動への参加を奨励  
当社は4月に集まった募金1米ドルにつき同額を寄付し、合計9,288本の木を植樹





## ONEのグローバルオフィスにおけるCSR活動

2018年の事業開始以来、ONEは世界中で多くのCSR活動に取り組んできました。責任ある持続可能なグローバル企業として、地域社会へ貢献を続けています。2023年4月から6月までの間に、1950人以上の従業員が様々な価値ある活動に参加しました。

- シンガポール本部：世界赤十字デーにちなみ、5月に従業員に2時間の休憩、勤務時間中に献血を奨励
- ブラジル：マナウスにおける土砂崩れと洪水の被災者救済。サンパウロでホームレスのためにお弁当を寄付。サントスで海岸の清掃活動を実施
- ドイツ：多様性、公平性と共生を支援する世界最大の女性レガッタレース「ヘルガ・カップ」に協賛
- 日本：ミッション・トゥ・シーフェアラーズ アドベンチャーレース・イン・ジャパンをサポート
- 韓国：環境にやさしい食器用せっけん作りを実施
- OTSシンガポール：ビンタン島でマングローブの植林活動をコーディネート
- パキスタン：カラチのSOSチルドレンズ・ヴィレッジにイフタルを提供
- フィリピン：3年生を対象とした識字能力向上セッションの実施。電子廃棄物回収活動の実施
- ポーランド：グディニアで毎年恒例のONEターミナル・ランを実施し、収益金の全額をCool-awi（障がい者）と地元の小学校(設備の設置)に寄付
- ベトナム：160名の従業員がサイクリングと植樹のイベントに参加





## オーシャン・ネットワーク・エクスプレス ペンギン・コーブ

2018年の事業開始以来、当社は世界中で多くのCSR活動に参加してきました。責任ある持続可能なグローバル企業としての役割として、地域社会に貢献してきました。当社は、マンダイ・ワイルドライフ・グループによるシンガポールの新しいバード・パーク、バード・パラダイスのオーシャン・ネットワーク・エクスプレス・ペンギン・コーブのスポンサーであることを誇りに思っています。

3,000m<sup>2</sup>の施設には、世界最大級の亚克力製塩水水槽が2つあります。この生息地には、亜南極のフォークランド諸島の日照サイクルを再現する照明設備を備えています。これにより、ペンギンたちにとって最適な飼育環境及び繁殖サイクルを実現します。

このマンダイ・ワイルドライフ・グループとの重要なパートナーシップは、海洋生物とその生態系の保護に対する当社のコミットメントを強調するものであり、グローバルな海運会社として、当社の意思を表すものです。





ありがとうございました

[www.one-line.com](http://www.one-line.com)